

本学学生のスマホ/インターネット依存度と栄養摂取、口腔保健行動、口腔疾患の有病状況との関連性に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2023年11月1日～2026年3月31日
研究課題	本学学生のスマホ/インターネット依存度と栄養摂取、口腔保健行動、口腔疾患の有病状況との関連性
研究の概要	<p>目的及び意義：</p> <p>わが国の就学期における集団歯科健診は、口腔健康増進に寄与している。しかし、集団歯科健診は高校までであり、大学では義務付けられていない。現在、わが国の大学進学率は年々増加しており、大学生の大半に相当する10代後半から20代前半にかけて、口腔疾患（う蝕、歯周病等）の有病率は他の年代と比較して大きく上昇している。これは、大学での集団歯科健診の必要性を示唆しており、わが国の大学生における集団歯科健診の定着が課題である。また、スマートフォン（スマホ）の長時間使用で起こる「スマホ依存症」の割合は増加し、社会問題となっており、大学生のスマホ依存は、生活習慣や健康に負の影響を与えると報告されている。</p> <p>大学生のスマホ依存は、口腔乾燥の原因となる口呼吸や姿勢悪化を引き起こす要因であることが指摘されている。これは、10代後半から20代前半の若年者の歯や口の心配事において、高い割合で見られる口臭、滑舌などの口腔機能に影響を与えると推察される。しかし、大学生のスマホ依存において、代表的な口腔疾患であるう蝕、歯周病に加えて、口臭、口腔機能等を含めた包括的な口腔アウトカムとの相関についての知見は明らかにされていない。</p> <p>本研究は、「大学生におけるスマホ依存が口腔アウトカムに及ぼす影響」を解明することを目的とする。申請者は、本学学部生を対象とし、以下のサブテーマを遂行する。</p> <p>(1) 口腔アウトカム（う蝕、歯周病リスク、口臭）はどのような状況か？</p> <p>(2) スマホ依存（依存の有無、およびスマホ使用時間）は、どの口腔保健行動、およびどの口腔アウトカムと相関するか？</p> <p>方法：</p> <p>本学学生のスマホ依存度と栄養摂取、口腔保健行動、口腔疾患の有病状況との関連性を検証するために、自記式質問票調査、口腔内診査、唾液を用いた歯周病リスク検査および口臭検査を行う。</p>

	<p>対象：本研究は、横須賀キャンパスでの学生健康診断（2025年4月上旬）に併せて行われる。以下の基準を満たすものを研究対象者として選定する（300名）。</p> <p>（選定基準）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本学横須賀キャンパスに在籍する学部生（1～4年生 18～29歳） <p>（除外基準）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフォームド・コンセントの得られない学生 ・ 本学に在籍する外国人留学生
研究組織	<p>【研究代表者】 ヘルスイノベーション研究科 講師 久保田 悠</p> <p>【研究分担者】 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部人間総合学科 准教授 生田 倫子、准教授 城川 美佳、 保健福祉学部栄養学科 准教授 遠又 靖文 昭和大学 歯学部口腔衛生学講座 准教授 渡邊 賢礼、教授 弘中 祥司</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究の実施にあたっては、ヘルシンキ宣言、「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」および本研究の研究計画書の記載を遵守し、協力者の人権、福祉および安全が最大限に確保される。</p> <p>本研究における個人情報は、紙面から取得されるものであり、録音、録画、逐語録等は含まれない。取得した個人情報は、研究参加者の同意を得て、個人が特定されないように個人の氏名、生年月日、学籍番号等、個人を識別できる情報を削除し、本研究代表者もしくは分担者により識別コードが作成され（対応表あり）、個人情報管理者の下で保管される。研究責任者は、研究の実施に際して個人情報が適切に取り扱われるよう、研究機関の長（学長）と協力し、他の研究者の指導・管理を行う。</p> <p>本研究のデータは、本学横須賀キャンパス、昭和大学歯学部口腔衛生学講座にも共有される。データは、本研究の目的以外の理由で使用されず、研究代表者、研究分担者のみが利用閲覧できるものとする。</p> <p>本学横須賀キャンパス、昭和大学歯学部口腔衛生学講座における安全管理措置や個人情報移動等の際の情報の受け渡しは、パスワードを設定する等のセキュリティ対策を講じたうえ、本学川崎キャンパスと横須賀キャンパス間での荷物の運搬、運送業者と受取人が対面での確認を要する書留での送付、または本研究に携わる研究者同士で直接手渡す形式で対応する。</p>
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者： ヘルスイノベーション研究科 講師 久保田 悠

TEL : 044-589-8100 (代表)